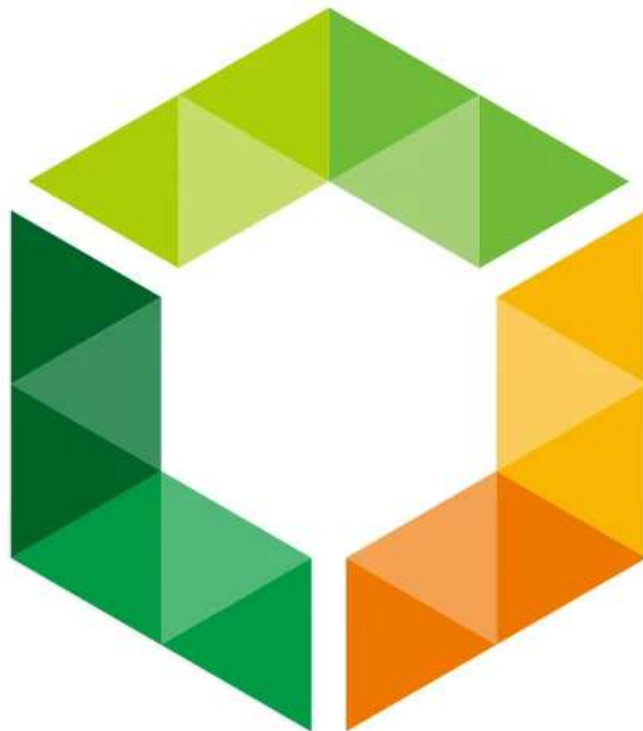


【日本ナレッジスペース】「食育」を学ぶから「実践」へ。農林水産省・日本食育学会の認定企業が、お米・お肉・野菜に続く食の福利厚生「nosh（ナッシュ）補助制度」を7月1日より導入

日本の主食である「お米」から、日常の「野菜」、ご褒美の「お肉」、そして究極の時短「nosh」まで。社員の健康と時間を全方位で守る、業界最高水準の『食のフルコース・エコシステム』が完成。



Japan Knowledge Space

プロフェッショナルとして日々クライアントに向き合い、質の高いアウトプットを生み出し続けるためには、ベースとなる「心身の健康」が不可欠です。日本ナレッジスペース株式会社は、これまでも「食」を通じた健康経営に深く注力してまいりました。

しかし、現代の忙しいビジネスパーソンにとって、日々の業務とプライベートを両立する中で「毎食、栄養バランスの取れた食事を自炊し、実践する」ことは決して容易ではありません。「健康に気を遣いたい知識はあるけれど、忙しくて時間が取れない」という社員のリアルな課題に対し、私たちは「知識の提供（食育教育）」だけで終わらせず、「実践のための環境提供」を行うことこそが、真の食育推進企業としての責務であると考えました。

そこで今回、平日の夕食や忙しい日々の食事を劇的に豊かに、かつ効率化する「nosh（ナッシュ）補助制度」の導入を決定いたしました。

■ 新規導入：「nosh（ナッシュ）補助制度」概要

【コンセプト】 「忙しい毎日を、もっと手軽に、もっと健康に」

【制度の概要】

ヘルシーで美味しい宅配弁当「nosh（ナッシュ）」の購入を会社が支援し、社員は【最下限価格】という圧倒的低コストで毎日の食事に導入することが可能になります。

（3つの特徴と効果）

○計算し尽くされた栄養バランスで最高のコンディションへ

専属のシェフと管理栄養士が開発した、全メニュー「糖質30g以下・塩分2.5g以下」の高クオリティな食事を提供。当社が推進する「食育」の理念を、そのまま毎日の食卓で体現できます。

○圧倒的な時短体験で、創造的な余白の時間を創出

買い出し、調理、後片付けの手間は一切不要。電子レンジで温めるだけで完成します。食事の準備から解放されて生まれた時間は、リフレッシュや自己研鑽、家族との時間へと還元され、社員の創造性と活力の源泉となります。

○選べる楽しさと美味しさで、健康習慣を無理なく継続

常に数十種類のメニューから自分の好みに合わせて選択可能。「我慢する健康」ではなく「楽しむ健康」を提供します。

■ 業界最高水準へ。全方位から社員を支える「食のフルコース・エコシステム」

当社では、今回の「nosh補助制度」の導入により、日本の主食である「お米」から、日常の「野菜」、ご褒美の「お肉」、そして「中食・外食」にいたるまで、社員のライフスタイルのあらゆるシーンを網羅する『食のフルコース・エコシステム』を確立しました。

【制度名称サポートの対象制度の狙いと効果】

○お米購入補助制度

（主食・生活の土台）

日本の食の根幹であり、毎日のエネルギー源となる「お米」の購入を補助。農林水産省の食育理念（日本型食生活の推進）にも深く通じる、生活の基本を支える制度です。

○野菜摂取補助制度

（基礎健康・栄養バランス）

現代人が最も不足しがちなビタミンや食物繊維の積極的な摂取を推奨。日々の体調管理の土台を作ります。

○お肉のごほうび定期便制度

（モチベーション・家族還元）

頑張る社員への労いとして上質なお肉を自宅へお届け。社員自身の活力向上だけでなく、ご家族との団らんを彩る心の栄養です。

○チケットレストラン

（日常のランチ・外出時）

全国の飲食店やコンビニで利用できる食事補助。出勤時・リモート時を問わず、毎日の昼食を経済的にバックアップします。

○nosh（ナッシュ）補助制度

（究極の時短・多忙期の夕食）

「自炊する時間がない」という課題をピンポイントで解決。レンジ温めだけで最高のコンディションを維持します。

当社はこれまで、社員のウェルビーイングを「食」の観点から追求し、農林水産省「食育実践優良法人2026」、ならびに2026年度 日本食育学会「食育推進企業・団体認定」という、名誉ある2つの認定を取得してまいりました。（※関連プレスリリース参照）

これら国や学術機関からの認定は、当社が社内で行ってきた啓発活動や健康経営への高い意識が評価されたものです。そして、既存の認定で証明された「理念」の上に、今回のnosh補助制度による「実践的サポート」が加わることで、日本ナレッジスペースのウェルビーイング施策は机上の空論ではない、本物の価値を持ちます。

私たちはこれからも、社員一人ひとりが心身ともに健康で、自分らしくいきいきと働き続けられる組織を目指し、進化を続けてまいります。



・ 関連リリース：農林水産省「食育実践優良法人2026」に認定されました

農林水産省「食育実践優良法人2026」

・ 関連リリース：2026年度 日本食育学会「食育推進企業・団体認定」を取得

日本食育学会「食育推進企業・団体認定」

■今後の展望

当社は、この「食のフルコース・エコシステム」を起点として、社員のエンゲージメント向上や健康診断データの改善（データ駆動型健康経営）をさらに推し進めます。また、農林水産省や日本食育学会の認定企業として、現代のビジネスパーソンにおける「知識（食育）×環境提供（補助制度）」のハイブリッドな成功モデルを社会へ広く発信し、日本全体の健康課題解決へ貢献するロールモデルを目指します。

【会社概要】

会社名 : 日本ナレッジスペース株式会社
本社所在地 : 〒105-0004 東京都港区新橋6-20-1 ル・グラシエルBLDG.1 3F
代表者 : 代表取締役 松岡 竜邦
設立 : 2014年4月1日
資本金 : 1億円
事業内容 : IT・システム開発に関する事業
会社URL : <https://www.jpn-ks.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ナレッジスペース株式会社
総務部人事課
TEL : 03-6689-8174
Email : jinji@jpn-ks.co.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000067.000104843.html>

JKSのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/104843

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

日本ナレッジスペース株式会社
総務部人事課
担当：久保佑介

電話：03-6689-8174

メールアドレス：jinji@jpn-ks.co.jp